日本リウマチ財団登録医取得の勧め



岡田正人氏/聖路加国際病院 Immuno-Rheumatology Center センター長

リウマチ膠原病疾患をもつ患者さんの診療 を行う上で、最新の情報にアクセスできること、 ガイドラインなどの一般的な治療法に精通して いることは、個別化医療を行うために必要な ことであり、医師、医療従事者のみならず患者 さんやその家族にとっても認知されている事実 である。

「日本リウマチ学会リウマチ専門医 |や「日本 整形外科学会認定リウマチ医 |などの専門医 資格はリウマチ膠原病疾患を診療する専門医 としての公式な資格であるが、本邦では欧米に 比して患者数に対する専門医数は十分では なく、実臨床においては専門医への受診が地

理的に困難な状況に置かれている患者さんの 存在が認知されている。日本リウマチ財団の リウマチ登録医制度は、整形外科医が薬物療 法を含む専門的な関節リウマチ診療を行うこと と同様に、本邦のリウマチ診療の高いレベルを 維持してきた制度であり、専門医取得に必要な 研修期間の確保が困難でも、一定の専門的な 知識を維持しながら診療に当たる医師を認定 する制度である。

日本リウマチ財団登録医は、初期研修を終え た上でリウマチ膠原病疾患の症例の経験を 提出し標準治療を行える能力があることが認定 された資格であり、up-to-dateな情報を入手 する講習の履修などで卒後教育単位も十分に 取得していることが認定された資格である(表)。

日本リウマチ財団登録医制度は、専門医資格 取得の困難な実地医のみなさんや、数年後に

専門医資格の取得を予定している若手医師が 実地診療を行う上での重要な最新情報の収集 が確保される制度として、今後も重要な役割を 果たしていくと考えられる。

令和3年度リウマチ財団登録医

申請受付期間 令和3年3月1日~5月31日

■新規登録医募集

資格(要件)

1. 申請時に3年以上の臨床経験が有り、現在に至るまで通算1年以上リウマチ性 疾患の診療に関わっている。なお、平成16年以降医師資格取得者は初期臨床 研修修了者であること。



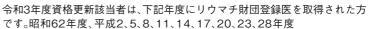
- 2. 直近の5年間において
 - (1) リウマチ性疾患診療患者名簿10例
 - (2) リウマチ性疾患診療記録(上記名簿のうち)5例
 - (3)財団が主催し又は認定する教育研修会に出席し、教育研修単位20単位以上 (治験等教育研修単位に充当できる単位があります。)→「COVID-19(新型コロナウイ ルス感染症)による申請単位不足に関する特例措置について | 財団ホームページを ご覧ください。

審査料(申請時)………1万円

登録料(審査に合格後)……2万円

登録有効期間 5年間

■資格再審査・更新手続き





規則を必ずお読みください。

詳しい申請方法、申請書類等は財団ホームページをご覧ください。

表「日本リウマチ財団登録医」と「米国リウマチ学会(ACR)会員1の資格取得条件および 入手できる情報

	日本リウマチ財団登録医		米国リウマチ学会(ACR)会員	
臨床経験	3年以上		3年以上	
実臨床における 情報紙誌	日本リウマチ財団 海外学会情報 実臨床情報	ニュース ・	The Rheumatolog 学会情報 実臨床情報	gist
必要条件	症例書類審査、CME取得などを 満たしていることが必要		会員の推薦	